



平成 27 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社すかいらく
代表者名 代表取締役社長 谷 真
(コード番号：3197 東証第一部)
問合せ先 広報グループ
(TEL：0422-37-5310)

(訂正) 「平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」の
一部訂正に関するお知らせ

当社が平成 27 年 8 月 13 日に公表いたしました「平成 27 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」について、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳等の記載を追加するため、下記の通りお知らせするとともに、訂正後のサマリー情報の PDF データを添付いたします。この訂正に伴う数値データ (XBRL) の訂正はございません。追加箇所は下線を付して表示しております。

なお、当社の配当金額及び配当方針に変更はございません。

1. 追加の内容

- 決算短信サマリー情報 1 ページ目
- 2. 配当の状況

【追加前】

<前略>

(注 1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注 2) 当社は、平成 26 年 8 月 4 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を実施しております。平成 26 年 12 月期の期末配当金並びに平成 27 年 12 月期における第 2 四半期末の配当金及び平成 27 年 12 月期 (予想) の期末配当金につきましては、当該株式分割を実施した影響を考慮した金額を記載しております。

【追加後】

<前略>

(注 1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注 2) 当社は、平成 26 年 8 月 4 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を実施しております。平成 26 年 12 月期の期末配当金並びに平成 27 年 12 月期における第 2 四半期末の配当金及び平成 27 年 12 月期 (予想) の期末配当金につきましては、当該株式分割を実施した影響を考慮した金額を記載しております。

(注 3) 平成 27 年 12 月期第 2 四半期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

【追加】

サマリー情報のPDFデータに「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」を追加しております。

2. 訂正の理由

配当原資に資本剰余金が含まれる場合は決算短信にその旨を記載しサマリー情報にその内訳及び純資産減少割合を記載すべきところ、当該記載が不足しておりました。今般、かかる不足が判明したため、訂正するものです。

以 上



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年8月13日

上場会社名 株式会社すかいらーく
 コード番号 3197 URL <http://www.skylark.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷 真
 問合せ先責任者 (役職名) 企画・IRグループディレクター (氏名) 柴田 俊一 (TEL) 0422-51-8111
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 平成27年9月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	172,692	4.2	12,187	8.1	10,635	26.6	6,574	47.3	6,566	47.4	5,705	29.2
26年12月期第2四半期	165,684	2.4	11,273	3.3	8,399	172.4	4,462	151.7	4,454	151.9	4,417	134.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	33.81	33.47
26年12月期第2四半期	23.43	23.43

（参考）EBITDA 27年12月期第2四半期 18,943百万円（7.7%）26年12月期第2四半期 17,581百万円
 調整後EBITDA 27年12月期第2四半期 21,305百万円（12.5%）26年12月期第2四半期 18,945百万円
 調整後四半期利益 27年12月期第2四半期 7,474百万円（52.0%）26年12月期第2四半期 4,916百万円

（注1）当社は、経営上の重要な指標としてEBITDA、調整後EBITDA及び調整後四半期利益を用いております。なお、各指標につきましては後述の「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項（3）～（5）」をご覧ください。

（注2）当社は、平成26年8月4日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	308,336	97,150	97,073	31.5
26年12月期	312,155	93,757	93,691	30.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	13.52	—
27年12月期	—	11.80	—	—	—
27年12月期（予想）	—	—	—	18.20	30.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）当社は、平成26年8月4日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。平成26年12月期の期末配当金並びに平成27年12月期における第2四半期末の配当金及び平成27年12月期（予想）の期末配当金につきましては、当該株式分割を実施した影響を考慮した金額を記載しております。

（注3）平成27年12月期第2四半期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	349,500	2.8	26,600	22.9	23,300	39.0	14,190	49.9	73.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）EBITDA 27年12月期通期（予想）40,900百万円（17.6%）

調整後EBITDA 27年12月期通期（予想）42,800百万円（1.4%）

調整後当期利益 27年12月期通期（予想）14,700百万円（11.6%）

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名 -）、除外 -社（社名 -）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 有

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	194,208,700株	26年12月期	194,208,700株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	－株	26年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	194,208,700株	26年12月期2Q	190,070,700株

(注) 当社は、平成26年8月4日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当社グループは、国際会計基準を適用しております。
- (2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (3) EBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。
- (4) EBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）は国際会計基準により規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考えた財務指標であります。当該財務指標は、非現金支出項目及びBCPLマネジメント契約に基づくアドバイザー報酬（定期報酬含む）や上場及び売上関連費用並びに適格上場に伴う会計上の見積り変更額等の非経常的な費用項目（通常の営業活動の結果を示していると考えられない項目、あるいは競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目）の影響を除外しております。
- (5) 当社グループにおけるEBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）は、競合他社の同指標あるいは類似の指標とは算定方法が異なる可能性があるために、他社における指標とは比較可能でない場合があります。その結果、有用性が減少する可能性があります。

※ 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

平成27年12月期第2四半期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	第2四半期末
1株当たり配当金	11円80銭
配当金総額	2,292百万円

(注) 純資産減少割合 0.000